

第四十五回帝國議會 衆議院 六大都市行政監督ニ關スル法律案

府縣制中改正法律案(政府提出)
府縣制中改正法律案(西村丹治郎君外九名提出)

委員會會議錄(速記)第六回

會議

大正十一年二月二十八日午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 委員長 | 坪田 十郎君 | 理事 | 向井 倭雄君 |
| 理事 | 原田佐之治君 | 下出 民義君 | 阪上 貞信君 |
| 中島 守利君 | 竹上藤次郎君 | 中島 鵬六君 | |
| 樋口伊之助君 | 出口 直吉君 | 佐久間啓莊君 | |
| 三好 德松君 | 板野 友造君 | | |
| 阿由葉勝作君 | | | |

同月二十五日委員赤田瑛一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ樋口伊之助君ヲ同月二十七日委員江崎幸太郎君辭任ニ付其補闕トシテ三好德松君ヲ今二十八日委員野田文一郎君辭任ニ付其補闕トシテ阿由葉勝作君ヲ孰レモ議長ニ於テ選定セリ
同月二十三日市制中改正法律案、町村制中改正法律案及府縣制中改正法律案(西村丹治郎君外九名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

- | | |
|---------|--------|
| 內務省地方局長 | 塚本 清治君 |
| 內務省參事官 | 松田 源治君 |

本日會議ニ上リタル議案左ノ如シ
府縣制中改正法律案(政府提出)

○坪田委員長 ソレデハ會議ヲ開キマス——佐久間君

○佐久間委員 私ハ途中カラデアリマスカラ、或ハ質問ガ重複スルカモ知レマセヌガ、二三御尋シタイ事ガアリマス、今度ノ改正案ハ、府縣制第四條ヲ改正シテ、數選舉區ニ分ツコトヲ得ルノ特例ヲ設ケラレルノデアリマスガ、此特例ヲ設ケラレル必要ヲ感ゼラレタ實例ガアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○松田政府委員 今ノ四條ノ事ハ、先日私カラ答ヘマシタ、詰リ選舉人ノ數ガ倍加スルノデアリマシテ、競争等モ激烈ニナリ、選舉費用モ餘計掛カル、補闕選舉デモ非常ニ困ル、開票ノ時デモ、其日開票スルコトガ出來ズシテ、翌日ニ涉ルコトガアル、丁度數年前以前ニ、衆議院ノ選舉法改正案ノ討論中ニ、大選舉區ガ宜イカ、小選舉區ガ宜イカト云フ場合ニ、小選舉區ニシタ理由ガ、即チ今度勅令ヲ以テ選舉區ヲ分ケル理由ニモナル、實例ハ愛知縣ノ第十一區ノ如キ、今デモ二万アル、是ガ倍ニナルト四万ニナル、今デモ翌日ニナラナケレバ開票サレナイ、ソレカラ改正案ニ依リマスト、倍加シテ

二万以上ニナル選舉區ガ餘程アルノデアリマス、例ヘバ名古屋市ガ二万六千、鹿児島縣ノ大島郡ガ二万六千、新潟ノ中頸城郡ガ二万三千四百、熊本ノ天草郡ガ二万三千、埼玉ノ入間郡ガ二万三千、其他ニモアリマスガ、斯ウ云フヤウニ有權者ノ數ガ増スノデアリマスカラ、開票ガ翌日ニ涉ラナケレバ出來ヌヤウナコトニナリマシテ、種々ノ不便ヲ生シ、又大選舉區ニ伴フ弊害ヲ生ズルノデアリマスカラ、ソレデ政府ハ勅令ヲ以テ、サウシテ府縣知事ガ府縣會ノ決議ヲ經テ、內務大臣ノ許可ヲ受ケタ時分ニハ、選舉區ヲ分テ數選舉區ニスルコトガ出來ルト云フヤウニシタイノデアリマス

○佐久間委員 次ニ第六條ノ府縣內ノ市町村公民ニシテ一年以來其ノ府縣內ニ於テ直接國稅ヲ納ムル者ハ府縣會議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ス、斯ウアリマス、此直接國稅ヲ納ムルト云フコトハ、從來カラ直接國稅トナツテ居リマスカラ、何等怪シム事ハナイノデアリマスガ、私ガ思ヒマスルニ、町村ニ於テハ町村稅ヲ納ムル者ヲ以テシ、府縣ニ於テハ府縣稅ヲ納ムル者ヲ以テシ、國ニ於テハ國稅ヲ納ムル者ヲ以テ其資格ニ充ツル、斯ウ云フ事ガ穩當デハナイカト思フノデアリマス、之ヲ從前ノ例ニ依ッテ直接國稅トセラレタノデアリマスガ、右様ノ事ニ付テ當局ハ御研究ニナツテ居ラウト思ヒマスガ、其御意見ヲ承テ置キタイ

○松田政府委員 是モ先達淺賀君ノ質問ニ對シテ御答致シマシタガ、議論トシテハアタノ議論モ相當理由ハアルノデアリマス、併ナガラ今府縣制ニ於テ、國稅主義ヲ採ッテ居ルノデゴザイマスカラ、政府ハ國稅ノ年額三圓ト云フモノヲ撤廢スルヲ以テ相當ト認メタノデアリマス、而シテ之ヲ府縣稅ニスルト云フト、一寸有權者ガ三倍ノ増加ニナル、ソレハ急激ナル變化ニナリマスカラ、成ベク秩序良ク自治制ヲ發達セシメンガ爲ニ倍ノ増加ガ適當デアルト、サウ云フ單純ノ理由ニ過ギナイノデアリマス

○佐久間委員 六條ノ改正ノ事ニ付テ 承知シマシタ、其次ニ七條ニ付テ御伺シタイノデアリマス、第七條ニ 府縣會議員ハ名譽職トスト規定シテ、ソレハ府縣制發布ノ當時ハ定ニ適當ノ規定デアッタ、爾來星遷リ物變テ追々進化シテ、今日ノ狀況ヨリ察スルニ、其趣旨ハ時代ニ相應セザル法文デハナイカト思フ、府縣制實施ノ當時ノ府縣會議員選舉ノ狀況ハ、御承知ノ通り今日ノ如ク選舉人ハ被選人ニ對シテ三拜九拜シテ、只管依頼シテ漸ク當選スルト云フヤウナ有様

デハナカッタノデアリマス、ソコデ選出セラレタル議員ハ固ヨリ歳費ヤ手當ナゾヲ目ニ掛ケル様ナ人ハ一人モ居ナイ、マルデ自費自辦デ全ク眞心ヲ以テ議事ニ參與シ、少シモ私心ヲ挟ムヤウナ事ハシナイ、公平無私職ニ從事シタモノデアリマス、隨テ其人格モ地方ニテハ先生ト呼バレ、且那ト呼バレルト云フヤウナ人ノミデアリマシタ、此人ニ對シテ名譽職ノ名ヲ附スルノハ名實相伴フ譯デ、至極穩當ノ法文デアラウト思ヒマス、然ルニ今日ノ狀況トハ當時ノ狀況トハ一變モ再變モシテ、名譽職ニ就カントスル御本人ハ、選舉人或ハ運動者ニ對シテ、低頭平身泣付ク様ナ態度ヲ以テ、サウシテ依頼シテ廻ル、或ハ法ヲ犯シテ投票ヲ買収シテ、或ハ請託ヲ受ケル、或ハ甚シキハ投票ヲ偽造シテ當選ヲ圖ラントシ、或ハ破廉耻罪ヲ犯シテ、豫審ニ於テ既ニ有罪ト決定セラレタル被告人ガ、其身ガ保釋ヲ得テ自由ニナル幸トシテ、堂々議場ニ來テ議事ニ參與スルト云フ様ナ狀況デアリマス、斯ノ如キ事ハ彼ノ權豪ヲ求メテ厚顔無耻ト呼バレルヲ支那ノ王光遠ノ如キモ、尙且ツ耻ヅル所デアラウト思ヒマス、然ルニ今日ノ人ハ其顔ハ南蠻鐵張ヨリ尙ホ厚キ厚顔兒ガアルノニ、ソレデモ 選良ト稱セラレテ、公ノ議場ニ出デ、議事ニ參與スルヤウナ現在ノ有様デハナカラウカト 思ヒマス、此人ニ對シテ本條ノ名譽職ト云フ文字ハ、更ニ削除シテ寧ロ除ケ方ガ穩當デハナイカト思フノデアリマス、若シ此法文ヲ存置シテ置ケバ、其結果ハ甚ダ不權衡ヲ生ズルヤウナ感ガアリマスガ、彼ノ御承知ノ通り、町村制第七十條ニハ名譽職町村長及名譽職助役其ノ他町村公民ニ限リテ負擔スベキ職務ニ在ル吏員ガ禁錮以上ノ刑ニ當ルベキ罪ノ爲ニ豫審又ハ公判ニ付セラレタルトキハ、其一事ヲ以テ監督官廳ハ其職務ノ執行ヲ停止スル事ヲ得ト云フ法文ガアリマス、此法文ハ私ノ考デハ定ニ適當ナルモノデ斯クアルベキ筈デアルト思フ、名譽職タル町村吏員ニ此制ヲ付スル以上ハ、名譽職タル議員ニモ相當制ヲ付スベキモノデヤナイカト思フ、殊ニ人ノ上ニ立ッテ政治ニ與ル人ニハ、一層重キ刑ヲ科シテ然ルベキデアラウト思ヒマス、元來此賞罰ガ清クシテ初テ民ガ悅服スルノデアリマス、賞罰ガ明ニシテ伯夷ト董卓トガ亂レナイヤウニナツテ來ル、然ルニ世ノ中ニ犯罪ノ嫌疑ヲ受ケ、裁判所ニ出入スル人ガ、苟モ國ノ名譽職ノ名ノ下ニ、國民ヤ府縣民ヤ町村民ヲ代表シテ其議事ニ參加スルト云フコトハ、實ニ啞果デタル現象デアルト思フノデアリマス、斯ノ如ク殆ド人非人ト云ウテモ宜イト云フヤウナ

デハナカッタノデアリマス、ソコデ選出セラレタル議員ハ固ヨリ歳費ヤ手當ナゾヲ目ニ掛ケル様ナ人ハ一人モ居ナイ、マルデ自費自辦デ全ク眞心ヲ以テ議事ニ參與シ、少シモ私心ヲ挟ムヤウナ事ハシナイ、公平無私職ニ從事シタモノデアリマス、隨テ其人格モ地方ニテハ先生ト呼バレ、且那ト呼バレルト云フヤウナ人ノミデアリマシタ、此人ニ對シテ名譽職ノ名ヲ附スルノハ名實相伴フ譯デ、至極穩當ノ法文デアラウト思ヒマス、然ルニ今日ノ狀況トハ當時ノ狀況トハ一變モ再變モシテ、名譽職ニ就カントスル御本人ハ、選舉人或ハ運動者ニ對シテ、低頭平身泣付ク様ナ態度ヲ以テ、サウシテ依頼シテ廻ル、或ハ法ヲ犯シテ投票ヲ買収シテ、或ハ請託ヲ受ケル、或ハ甚シキハ投票ヲ偽造シテ當選ヲ圖ラントシ、或ハ破廉耻罪ヲ犯シテ、豫審ニ於テ既ニ有罪ト決定セラレタル被告人ガ、其身ガ保釋ヲ得テ自由ニナル幸トシテ、堂々議場ニ來テ議事ニ參與スルト云フ様ナ狀況デアリマス、斯ノ如キ事ハ彼ノ權豪ヲ求メテ厚顔無耻ト呼バレルヲ支那ノ王光遠ノ如キモ、尙且ツ耻ヅル所デアラウト思ヒマス、然ルニ今日ノ人ハ其顔ハ南蠻鐵張ヨリ尙ホ厚キ厚顔兒ガアルノニ、ソレデモ 選良ト稱セラレテ、公ノ議場ニ出デ、議事ニ參與スルヤウナ現在ノ有様デハナカラウカト 思ヒマス、此人ニ對シテ本條ノ名譽職ト云フ文字ハ、更ニ削除シテ寧ロ除ケ方ガ穩當デハナイカト思フノデアリマス、若シ此法文ヲ存置シテ置ケバ、其結果ハ甚ダ不權衡ヲ生ズルヤウナ感ガアリマスガ、彼ノ御承知ノ通り、町村制第七十條ニハ名譽職町村長及名譽職助役其ノ他町村公民ニ限リテ負擔スベキ職務ニ在ル吏員ガ禁錮以上ノ刑ニ當ルベキ罪ノ爲ニ豫審又ハ公判ニ付セラレタルトキハ、其一事ヲ以テ監督官廳ハ其職務ノ執行ヲ停止スル事ヲ得ト云フ法文ガアリマス、此法文ハ私ノ考デハ定ニ適當ナルモノデ斯クアルベキ筈デアルト思フ、名譽職タル町村吏員ニ此制ヲ付スル以上ハ、名譽職タル議員ニモ相當制ヲ付スベキモノデヤナイカト思フ、殊ニ人ノ上ニ立ッテ政治ニ與ル人ニハ、一層重キ刑ヲ科シテ然ルベキデアラウト思ヒマス、元來此賞罰ガ清クシテ初テ民ガ悅服スルノデアリマス、賞罰ガ明ニシテ伯夷ト董卓トガ亂レナイヤウニナツテ來ル、然ルニ世ノ中ニ犯罪ノ嫌疑ヲ受ケ、裁判所ニ出入スル人ガ、苟モ國ノ名譽職ノ名ノ下ニ、國民ヤ府縣民ヤ町村民ヲ代表シテ其議事ニ參加スルト云フコトハ、實ニ啞果デタル現象デアルト思フノデアリマス、斯ノ如ク殆ド人非人ト云ウテモ宜イト云フヤウナ

人ニ天下ノ名譽職ヲ與ヘテ、名譽アル人トシテ尊敬スベキモノデハアルマイト思ヒマス、實ニ心アル人ハ是等犯罪嫌疑者ト席ヲ同ジクシテ議事ニ參與スルノデモ耻ラレルコトデアラウト私ハ思フ、古人ガ言フ如ク、交ヲスル其人ヲ見テ其人ノ人品ヲ知ルト云フコトガ出來ルナラバ、何人カ同僚ノ人トシテ同僚呼バハリヲセラル、ノハ定ニ耻カシイ玉石混淆セラル、ノハ、如何ニモ私ハ遺憾ナ事デアラウト思フ現代ハ斯ノ如キ狀況デアラカラ、寧ロ此七條ノ名譽職云フコトヲ除ケテシマフ方ガ當デアラウト思ヒマス、當局ハ此點ニ付テ御取調ニナツタカ、御考慮ハ如何ニ御考ニナツテ居リマスカ、伺ツテ置キタイ

○松田政府委員 佐久間君ノ御意見ハ承リマシタガ、是ハ議論デゴザイマスカラ——現行ノ府縣制ニ於キマシテハ、府縣會議員ガ公判ニ於テ犯罪ノ言渡ヲ受ケタ人ハ失格スル、併シ昨年アタリカラ憲政會及國民黨ヨリ、確定迄ハ矢張其資格ヲ失セシメナイ方ガ宜シイト云フヤウナ議論モアリマス、其議論ノ根據トシテハ、今日ノ衆議院議員選舉法ニモ、議員ハ一審デハ失格セズシテ、大審院マデシテ確定シナケレバ其職ヲ失ハナイ、然ルニ府縣制ニ於テ第一審ノ公判言渡ガアツタ場合ニ於テハ失格スルコトハ不權衡デハナイイカト云フ憲政會アタリガ主トシテ昨年提唱シマシタ、サウシテ改正案ヲ提出シタノデアリマス、ソレデアリマスカラ、政府ニ於テモ今度ノ改正案ニハ確定マデハ其職ヲ失ハストスルノガ相當デアルト云フノデ、改正ヲ茲ニ出シテアル、色々ノ議論モアリマセウケレドモ、裁判ガ確定シナケレバ、犯罪人デナイト見タ方ガ政府ハ相當デアラウト思フテ居リマスカラ、佐久間君ノ今ノ御意見ハ議論トシテ承テ置キマスケレドモ、府縣制ノ其點ニ付テ名譽職ヲ削除スル必要モナイ、却テ確定マデハ議員ノ資格ヲ保持シメタ方ガ宜カラウト考ヘマシテ、昨年憲政會、國民黨ヨリ其事ニ付テ改正案ガ出マシタ、其主義ヲ採用シマシテ、今回改正案ハ確定マデハ其資格ヲ失ハストニシテアリマス

○佐久間委員 是ハ議論デアリマスカラ、ドンナニデモ言ハレマセウガ、今既ニサウ云フ方針デ居ラル、ト云フコトヲ承ツテ置ケバ、ソレデ宜シイノデアリマスガ、私ノ考トシテ如何ニモ其方針ガ甚ダ感服シナイ方法デアルト思ヒマス、其次ニ市縣制第十二條ノ選舉人名簿ノコトニ付テ伺ヒタイ、選舉人名簿ノ縱覽ノ規定ガアリマシテ、其期間内縱覽ヲ許スコトニナツテ居ル、此縱覽ヲ許ス期間ト云フモノハ、選舉人名簿ニ誤謬或ハ脱漏ノアルモノヲ訂正シ得ル期間デアリマス、而シテ此期間ガ過ギルト、選舉人名簿ハ何人ニモ見セナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレデ候補者ガ選舉運動ヲスルニ際シテ、人名簿ガ入用ナ場合ニ、此

寫取リモ出來ズ、閱覽モ出來ヌモノデアリマスカラ、頗ル不便ヲ感ズルノデ、閱覽ヲ出セバ、閱覽ヲサセテ宜イヤウナモノデアリマスガ、私共ガ先年マデ扱フテ居リマシタ實例カラ申シマスルト、選舉人名簿ハ閱覽期日ガ過ギタノダ、封印ヲシテ納メ、何人ニモ見セナイ、斯ウ云フ方針ニナツテ其扱フシテ居ッタノデアリマス、ソレデ候補者ニ頗ル不便ヲ感ゼシムル、デ期間後ト雖モ閱覽セシメ或ハ謄寫セシムルヤウニシテ置イタナラバ、候補者ノ爲ニ頗ル便利デアラウト思ヒマスガ、此點ニ付テハ當局デ御考慮ニナツテ居ルノデアリマスカ、如何ナ次第デ

○松田政府委員 十二條ニ依リマス、郡市長ガ十月二十日カラ十五日選舉人名簿ヲ關係者ノ縱覽ニ供スルノデ、何時デモ之ニ限ラズ縱覽セシムルト云フコトニナルト、選舉人名簿ノ確定等ニ付テモ、影響ヲ及ボシマシテ、何時デモ見ラレルト云フコトニナレバ、餘程ノ混雜モ生ズルモノデアリマス、選舉人名簿ノ確定ニ付テモ、縱覽ニ付テ異議ガアレバ申出シ、云フ規定ガアリマスカラ、此期間内縱覽期間トシテ、其以外ニ於テハ縱覽セシメナイト規定シテ置ク方ガ相當ト見テ居リマス、此規定ヲ今日改正スル意思ハアリマセヌ

○佐久間委員 政府委員ノ御答ガアリマシタガ、ソレハ一寸其違フノデアリマス、法律ニ規定シタル確定期間ト云フコトニ付テハ、固ヨリ確定スルノデ、其後確定期間満了後ニ於テ縱覽ヲシテモ、之ニ對シテ誤謬訂正ヲ出願スル權利モナケレバ、許サレモセヌノデアリマス、唯タ何人ガ、此選舉權ヲ有シテ居ルカ、專ラ此候補者ニ便利ヲ與ヘテヤリタイト思フノデアリマス、ソレハ其局ニ居テ候補者カラ依頼ヲ受ケマスルト、實ニ氣ノ毒ナンデ、其處ニ積ンデアル見セテヤレバドノ村デハ誰カ選舉權ヲ持ッテ居ルト云フ頗ル運動上ノ便利ヲ得ルノデアリマス、其處ニ在ルモノヲ、此規定ノ確定期間ト云フコトニ拘束セラレテ、普通官報ノ閱覽ノ如ク見セルコトモ出來ヌノデアリマス、甚ダ遺憾デ其局ニ當ツテ居リマスルト、氣ノ毒ニ堪ヘヌコトガアリマス、是ハ立派ニ見セテモ名簿ノ確定スル期間ニハ何等影響ハ及ボサスト思フノデアリマス、ソレガ今マデ見セテモ、見セバ直ストスレバ無論確定名簿ハ出來ヌ譯デアリマスカ、サウデヤナイ、或ハ謄寫シ、或ハ閱覽セシメテモ支ヘガナイト云フコトニ取扱ヒスルヤウナ方針デナツテ居リマスレバ宜カラウト思ヒマス、是ハ殊ニ法文ニ掲ゲル必要ガアルカナイカハ別トシテモ、法文ニ掲ゲテ置ケバ、一般ニ知テ宜イ譯デ、縱シ之ヲ法文ニ掲ゲヌシタ所ガ取扱トシテモ見セ得ルコトヲシタナラバ宜イト思ヒマス、當局ハ其御考ハアリマセヌカ

○松田政府委員 今ノ佐久間君ノコトデスガ、法文ニハ書イデアリマセヌケレドモ、今ノ理事者ノ手心ニ依ッテ矢張見セテ居リマス、其希望ハ滿タサレテ居リマス、理事者ノ手心デ縱覽期間ヨリ外ノ日ニ見セテ居ルノデアリマシテ、法文ニハ其事ハ明示シテアリマセヌケレドモ、縱覽シタイト云フ人ノ相當ナル要求デアレバ、理事者ノ都合デ縱覽サセテ居ル

○佐久間委員 只今御答モアリマスルガ、理事者ノ手心デヤルノデアリマスカラ、其手心ハ理事者ニ依ッテ考ガ違ヒマス、或ル郡長ハ之ヲ見セ、或ル郡長ハ之ヲ見セナイト、斯ウ云フ非難ガ度々アリマシタ、私何度モ其聲ハ耳ニシタコトガアリマス、是ハ若シ見セルトスレバ、一般ニ差支ナイト云フコトヲ訓令カ何カデ示シテ戴キタイト思ヒマス、次ニ伺ヒタイノハ、府縣會ノ召集ニ關スルコトデ、制第五十一條デアリマス、制第五十一條ニ依リマスルト、府縣會ハ府縣知事之ヲ召集スルアリマス、固ヨリ然ルベキコトデアリマスケレドモ、府縣會ニ限ッテハ議員ノ多數ノ人ガ相當ノ理由ヲ述ベテ、府縣會ノ召集ヲ請求スルト雖モ、知事ガ之ヲ許スマイト思ヘバ召集セイデ済ム、然ルニ此市制ヲ見ラレテモ、町村制ヲ見ラレテモ、議員ノ三分ノ一以上ノ同意ヲ以テ請求シタイキハ、相當理由アリト認ムルトキハ市會ナリ、町村會ヲ召集スルコトニナツテ居リマス、府縣制ノ上ニ於テモ參事會ガ相當ノ同意ヲ得テ請求スレバ召集スルコトニナツテ居リマス、獨リ府縣會ニ限ッテ其規定ガナイヤウニ思フノデアリマスガ、是モ市制或ハ町村制ノ如ク三分ノ一以上相當ノ人ノ同意ヲ得テ請求スレバ、之ヲ召集ヲスル規定ヲセラレタナラバ、宜イト思ヒマスガ、此點ニ付テ當局ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、伺ツテ置キマス

○松田政府委員 此地方制度ノ中デ以テ、府縣制ニ於テハサウ廣ク自治ヲ許シテ居ナイノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、今佐久間君ノ言フヤウニ、府縣會ガ三分ノ一ナラ三分ノ一ノ同意アル時分ニ於テハ、府縣知事ガ、ソレニ同意シテ召集スルコト云フ規定ヲ置クダケノ自由ヲ府縣會ニ與ヘル必要ガナイト、政府ハ思フテ居ルノデアリマスカラ、此點ニ於テハ未ダ改正スル時期ニ達シテ居ナイト思フテ居リマス

○佐久間委員 尙ホ一ツ制第六十五條デ、府縣參事會ノ組織ニ關スル事ニ付テ伺ヒタイ、府縣參事會ハ府縣ノ高等官二名名譽職參事會員ヲ以テ組織セラルル様ニナツテ居リマス、然ルニ此地方自治法人ノ決議機關タル參事會ニ、國ノ官吏ガ參加シテ議決スルコト云フコトハ、甚ダ不穩當デアラウト思フノデアリマス、而モ其議決ニ加ハル高等官ハ、議案ノ提出者デアリマス、知事ニシテモ、高等官一名ニシテモ、

議案ノ提出者デアル、其議案ヲ提出シタ人ガ、其議案ノ可否ノ數ニ加ハルト云フコトハ、甚ダ遺憾ナイト思ヒマス、ソレデ此事ヲ改正セラレタラ宜イト思ヒマスガ、當局ノ意見ハドウ云フ御意見デアリマス、カ、伺フテ置キタイ

○松田政府委員 今申上ガマシタ通り、此地方制度中ノ府縣制ニ於キマシテハ、自治ヲ廣ク許シテナイノデアリマス、今日ノ制度ニ於テハ、矢張府縣知事トカ、府縣高等官ノ二名ヲ、名譽職參事會員ト同一ニ、決議權其他モ與ヘテ居ルコトハ、相當デアラウト思ヒマス、又府縣ノ自治ヲ是レ以上擴張スル必要ヲ認メテ、擴張スル時代ガ來マシタ時分ニハ、佐久間君ノ御意見ノ通り改正スルノデアリマセウケレドモ、マダ今日ニ於テハ府縣ニ自治ヲ與ヘルト云フ時期ニ至ッテ居リマセヌ、マダサウ云フ自治ヲ與ヘル時期デナイト考ヘテ居リマス

○作久間委員 私ノ質問ノ大體ハ是ニテ終ヘマシタ、而シテ私ハ序デニ露骨ニ希望ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、諸賢ニ於テモ宜シク御諒察ヲ願ヒタイ、此府縣制トカ、市町村制トカト云フモノハ、年々歳々ノ如ク一箇條二箇條位改正ヲサレマス、府縣或ハ市ナドハ餘リ迷惑ノ感ジマセヌガ、町村制ナドヲ度々改正サレルト云フコトハ、隨分町村吏員ガ迷惑ヲシマス、町村吏員ハ頗ル斯ウ云フ頭ニハ薄イノデアリマス、ソレガ事務ヲ執リマスニハ、大抵先例ヲ見テ執ッテ居リマス、法律ヲ見テ法律カラ編出シタ事務ヨリ、前ノ振振リニ依ッテ事務ヲスルコトガ多イノデアリマス、度々改正スルト云フコトハ、甚ダ宜シクタイ、改正スレバ成ベク改正、大修繕ヲ行ヒテ、五年ヤ三年ハ其修繕ヲ保テルヤウナ改正ヲシテ貰ヒタイ、ソレカラ尙ホ此地方行政ニ關スル問題ニ付テハ、今日モ定メテ無イコト、思ヒマスガ、少クモ御五ニ黨派頭ヲ持ツズ研究シテ貰ヒタイサウシテ打解ケテヤッテ戴キタイ、黨派頭ガアリマスルト、我ガ黨ノ人ガ言、タ事ナラバ、厭ヤデモ之ニ賛成シ、主張スルト云フヤウナ事ガアッテ、甚ダ遺憾デ、全ク黨トカ派トカト云フコトヲ捨テ、此改正モヤッテ戴キタイト思ヒマス、甚ダ遺憾ナ言葉デ恐縮ニ存ジマスルガ、御願ヲ試ミタイト思ヒマス

○贊成「贊成」ト呼ブ者アリ

○出口委員 私ハ茲ニ政府委員ニ御尋シタイト云フコトニ付キマシテ、前回ニ於テ可ナリノ程度ニ於キマシテ、淺賀君ヨリ質問ガアリ、之ニ付テソレノ政府委員及大臣ノ答辯ガアリマシタ、私ノ質問セントスル所ノ範圍ニ於キマシテハ、可ナリ今迄最早前ノ質問者ニ於キマシテ答辯ヲ得テ居ルノデアリマスルガ、其點ニ付キマシテモ、マダ答辯ノ上ニ於テ、徹底的ニ諒解ノ出來ナイ箇所モアリマスルシ、且ツ其他ニ對シテ新タニ二三ノ事ヲ質問セント思フノデアリマス

ス、先ヅ第一ニ質問ヲ致シマスルノハ、此四條ノ改正ノコトデアリマスルガ、此政府委員ノ御答辯ヲ承リマスルト云フト、改正ノ結果トシテ有權者ガ多クナル、即チ選舉權ノ擴張ト云フコトニナルノデアリマスルガ、其増シ方ガ倍カラニナルト云フヤウナ次第デアルカラ、其等ノ選舉區ニ對シテハ此際此改正ト共ニ選舉區ヲ分ツテ數選舉區ニスルト云フ様ナ御趣意デアリマスルガ、此權利者ガ多クナッテ有權者ガ多クナッテ云フコトニ付キマシテ、此取扱ノ煩瑣ニ關シマシテハ、私ノ思フ所ニ依リマスレバ、第十五條ノ特別ノ事情アル市町村ニ於テハ、二箇以上ノ投票區ヲ設ケテ、又數町村ノ區域ニ依リ一投票區ヲ設ケルコトガ出來ルト云フ規定ガアリマスガ、此投票ニ付テノ煩瑣ナコトハ更ニ無イコト、思フノデアリマス、シテ見レバ此選舉區ヲ分ツト云フコトハ、唯候補者ガ從來選舉區全體ニ涉ッテ權利者ガ多クナリ、其割合ニ競争ガ複雜スルト云フヤウナ、即チ數選舉區ニ分ツト云フコトダケ外ナイト思ヒマス、此點ニ付キマシテハ、所謂大小選舉區ニ議論ノ分ル、所ノ理窟ハ各々アリマセウガ、政府委員ノ松田君ハ此數選舉區ニ分ツト云フコトハ、弊害ガ從來アルカラ、數選舉區ニ分ツテ此弊害ヲ除去スル所ノ手段デアルト云フコトヲ御答ニナッテデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ何レガ弊害ガアルカト云フコトハ、甚ダ遺憾ナガラ從來ノ選舉區ニ於テハ、之ヲ數選舉區ニ分ツト所ガ、弊害ガ減ルト云フヤウナコトハ斷ジテナイト云フコトヲ私ハ思フノデアリマス、寧ロ之ヲ數選舉區ニ分ツト云フ爲ニハ、人物ノ選上ニ支障ヲ起スノミナラズ、且ツ地方的ニ限局サレテ、却テ弊害ガ起ッテ、其選ベタ議員ガ地方的ニ情實ノ纏綿サレル憂ガ起ッテ、其選ベタ議員ガ地方的ハ當モノモト思フ、若シ松田政府委員ノ言ハレル通り、弊害云々ト云フコトナラバ、其弊害ハ如何ナル種類ノ弊害デアアルノデアリマス、府縣ノ實情カラ行キマスルト、今日ノ選舉區ニ於キマシテ、有權者ガ多クナッテ所ガ、弊害ガ殊ニ續出スルト云フコトハナイヤウニ私ハ感ズルノデアリマス、一例ヲ申シマスルト、地方ニ於ケル府縣ノ狀態ニ依リマシテハ如何カ知リマセヌガ、先ヅドツツカト云フト、從來ノ關係ニ置イテ差支ナイト思フノデアリマスルガ、適切ニ市制ガ改正ニナリマシテ、我ガ横濱市ニ於ケル選舉權ノ數ハ前回ノ選舉カラ見マスルト、今回ノ選舉ニ於テ三倍以上ノ有權者ノ數ガ増シテ居リマスガ、投票區モ其儘トシテ、投票ノ扱ニ於テ相當ノ注意ヲ拂ッテ結果ト致シマシテハ、更ニ選舉區ヲ變ヘルトカ、或ハ投票區ヲ多クスルトカ云フ風ノ事モナクシテ、昨日ノ横濱ノ市會議員ノ選舉ニ置キマシテハ、何等ノ弊害ナクシテ終ツタト云フ狀態デアリマス、此點ニ付キマシテ有權者ガ多クナッテ云フコトハ、投票ガ複雑

スルト云フヤウナ事デアリマシテ、其點ニ付キマシテハ、十五條ノ規定デドウデモ按排ノ出來ル事ト思ヒマス、唯候補者ガ大選舉區ノ場合ト、小選舉區ノ場合ト異ナルダケノ話デ、府縣會議員ノ選舉ニ付テモ、從來ノ選舉區ニ於テハ衆議院ノ其レノ如キ關係ハナイト思フノデアリマス、投票ノ事ニ付キマシテモ、市町村會議員ノ選舉ニ置キマシテハ、午前七時ヨリ午後四時迄トナッテ居リマスガ、府縣會議員ニ於テハ、午前八時ヨリ午後二時ト云フヤウニナッテ居リマス、更ニ此選舉區ヲ分ツテ數選舉區ニスル必要ハナイト思ヒマスガ、此點ニ付テハ、弊害云々ト云フ事ヲ適切ニ御考ニナッテ、此修正案ガ出タモノト思フノデアリマス、其點ニ付テモウ少シ徹底的ノ御答辯アランコトヲ希望シマス

○松田政府委員 改正案ニ於キマシテハ、必ズ選舉區ヲ分ツテ數選舉區ニスルノデナクシテ、府縣ノ狀況ニ依ッテ府縣知事ガ府縣會ノ決議ヲ經テ、內務大臣ノ認可ヲ經テ、前項ノ規定ニ依ル選舉區ヲ分ツテ、數選舉區ニスルコトヲ得タルノデアリマシテ、必ズスルトアリマセヌガ、兎モ角モ有權者ガ殖エルト選舉ノ競争ガ激シクナルト云フコトハ、是ハ質問シ御方モ御承知ノ通りデアリマス、此點ニ付テハ、種々ノ弊害モ出テ來ルト云フコトモ御承知デアリマセウ、又補缺選舉ノ場合ニ隨分煩雜ヲ生ズルト云フコトモ、御承知デアラト思ヒマス、ソレカラ選舉區ノ廣イト云フコトハ、例ヘバ三人定員ガアリマシテ、其處ハ政友會ガ二人出ル、憲政會ガ一人出ル處デモ、節制ガ付カケレバ却テ憲政會ガ二人出テ、政友會ガ一人出ルト云フヤウナ事ニモナル、或ハ憲政會ノ地盤ガ二人、政友會ノ地盤ガ一人ノ場合デモ、投票ノ分烈ノ場合ニハ其勢力ニ比例シテ出スト云フコトノ出來ナイコトガアル、サウ云フ場合ニハ府縣知事ガ其選舉區ノ事情ヲ考慮シテ、縣會ノ決議ヲ經テ、內務大臣ノ認可ヲ經レバ、選舉區ヲ分ツテ數選舉區ニスルコトガ出來ル、法デ必ズスルノデハナイ、矢張有權者ノ數ガ殖エルト同時ニ、此規定デ多クスルコトガアルト云フ事ニ、隨意的ニシテ置クコトガ矢張法ノ運用上ニ於テモ相當ノ事ト考ヘテ居リマス

○出口委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ、尙ソレニ關シテ一言申上ゲテ置キタク思ヒマス、府縣會ガ黨派的觀念ニ沒頭シテ、何事モ黨派ニ依ッテ種々ノ議案方左右サル、ト云フヤウナ場合ニ於テハ、此選舉區ヲ設ケル上ニ付キマシテモ、府縣知事ノ提案ニ對シテ府縣會方相當ノ修正ヲシ、內務大臣ノ許可ヲ受ケテ、此選舉區ヲ分ツト云フ事ニナリマスルト、時ニ依ッテ現在ノ選舉區ニ付テハ左迄ノ深イ弊害ガナクアッタニ致シマシテモ、唯僅ニ便不便ノ事ノミニ歸着シテ居ル所ノ地方ニ於キマシテ、縣會ノ黨派的競争ガ激シク場合ニ於テ選舉區ヲ分ツト云フ事ニ付テハ、時ニ依ッテ弊害

アリ、且ツ甚ダ府縣ノ行政ノ上ニ於テ、將來拔クベカラザル所ノ禍根ヲ貽スヤウナ事ガアリハシナイカト思ヒマスガ、此點ニ付テハ政府當局ニ於ケレマシテドウ云フ御考デアリマスルカ、今一應承テ置キタイト思ヒマス

○松田政府委員 ソレハ府縣知事ガサウ云フ場合ニハ提案シナイシ、内務大臣モ亦サウ云フ弊害ノ生ズルヤウナ場合ニハ許可モシマセスカラ、府縣知事ガ提案權ヲ握リ、内務大臣ニ許可權ガアルノデアリマスカラ、ソレデ御安心ニナツタラ宜カラウト思ヒマス

○出口委員 此四條ニ付キマシテハ、ソレダケニ致シマシテ、六條ニ付テ尙前ノ質問者ニ補足致シマシテ、一應質問ヲ致シタイト思ヒマス、現在ノ制度ニ於キマシテハ、直接國稅年額三圓以上トナツテ居リマスガ、是デアリマスルト、地租モ、營業稅モ、所得稅モ、サウ云フ總テ直接國稅ニ屬スルモノニ付キマシテハ、一般ニ包含サレテ三圓以上ト云フ事ニナツテ居リマス、此點ニ於テ地租ノ三圓ト、營業稅若クハ所得稅ノ三圓以上ト云フモノヲ比較致シマスレバ、各、其場所ニ依ッテ地價ノ高イ處、或ハ低イ處ト、又營業ノ繁盛等ニ依ッテ、此三圓ノ程度ト云フモノニ付キマシテノ基本ノ採算ト云フモノガ違フ處ガアリマス、ケレドモ孰レニシテモ三圓以上トナツテ居リマス、此基本稅額ト云フモノガ、稍、公判ノヤウウニナツテ居ルヤウニ考ヘマスルガ、此直接國稅ノ三圓以上ト云フモノ、全然無クシテシマフト云フ事ニナリマスルト、直接國稅ハ幾ラ納メテモ、何時デモ此縣會議員ノ選舉權、被選舉權ガアルト云フ事ニナリマスレバ、地租一錢ヲ納メル者ハ選舉權ガアツテモ、國稅——營業稅、若クハ所得稅ヲ、ソレニ對スル所ノ關係カラ行キマシテモ、此地租一錢ト比較シテ相當營業者ガ此權利ニ均霑スルコトガ出來ナイト云フヤウナ風ノ事ニ付テハ、無論御氣付ニナツテ御提案ニナツタモノト思フノデアリマス、此點ニ付テ不公平ノ事ハナイカドウカト云フ事ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○松田政府委員 今ノ御質問ハ御意見デアリマスルガ、相當ノ理由アルモノト思ッテ居リマス、併シ三圓ノ額ヲ撤廢シテ國稅ニスル時分ニハ、地租ハ或ハ一錢トカ二錢ナドト云フヤウナ事モアリマセウガ、所得稅ニスレバ三圓トカ四圓トカ、ソレ以上デナケレバナナイノデアリマス、ソレデ不公平ナ點ガアリマセウケレドモ、併シ政府トシテハ國稅三圓ト云フ制限ヲ撤廢シテ、國稅ヲ納メル者ハ宜シイ、斯ウシタノデアリマスカラ、少々ノ不公平ハアツテモ、ソレハ已ムヲ得ナイ事デアリマス

○出口委員 尙ホ只今ノ事ニ付テ、一應御伺ヒ致シタイノハ、今ノ選舉權ニ付テノ問題ハ昨日迄モ衆議院議員選舉間

題ニ付キマシテハ、大討論ガ繼續サレテアリマシタヤウナ次第デアリマスルノデ、大ニ此場合府縣制ノ改正ヲ致シマスニ付キマシテハ、先刻佐久間君ガ言ハレタ如ク、將來ニ對シテ相當ノ遠觀ヲシテ改正スル必要ガアラウト思フノデアリマス、デ本條ヲ見マスルト云フト、昨年提案ニナツタ條文ト同ジヤウニ思ヒマス、今日ハ餘程此點ニ付テ進ンデ改正ナサルヤウナ風ノ御決心ガアツテ然ルベキモノト思フノデアリマス、府縣制ノ現行法ニ於キマシテモ、百四條ニハ「府縣内ニ住所有スル者ハ府縣稅ヲ納ム義務ヲ負フ」ト云フ條文ガアリマス、此府縣稅ヲ出シテ居ル所ノ者ニ付テ差等ヲ設ケラレルト云フ事ハ、義務ヲ負ハシテ置イテ權利ヲ與ヘナイト云フ上ニ付テ、甚ダ不公平ノ事ト思フノデアリマスルガ、此點ニ付キマシテハ相當ノ負擔ノ義務ヲ負ハシテ置イテ、權利ヲ與ヘナクテモ宜イト云フ所ノ御考デアリマスルカ、ドウデアアルカ、此點ヲ今一應伺ッテ置キタイ

○塚本政府委員 是モ一ツノ意見ノ相違ナル點デアリマスルガ、發案ノ趣旨ト致シマシテ、幾ニ度申上ガマシタ思ヒマスガ、畢竟今日ノ三圓ト云フ納稅額ヲ撤廢シテ、單ニ納稅スルコトニ依ッテ權利ヲ與ヘルガ至當デアリト云フノデアリマス、府縣稅ヲ納メル者ハ、即チ一種ノ府縣ニ對スル義務者デアアル、義務ヲ負ハセナガラ權利ヲ與ヘナイノ不當デハナイカト云フヤウナ御趣意ト承リマシタケレドモ、抑々選舉權ヲ與ヘルト云フ事ハ、必ズシモ納稅ト云フモノニ對スル報償ト云フ理論デハナイノデアリマスルカ、府縣稅ヲ納付スルト云フ事ニ對シテ、直ニ權利ヲ附與スベシト云フ結論ハ出テ來ナイト思ヒマス但シソレハ一說デアアル、一ツノ立論トシテ行クベキモノデアリマセウケレドモ、當然サウデナケレナラヌト云フモノデアリマセウケレドモ、原案ノ如ク直接國稅ヲ納メル者ト云フコトニ致シタノデアリマス

○出口委員 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、一言申述べタイノハ、勿論此權利ヲ得ル上ニ付テノ一ノ重要ナル要件ニ止マツテ居ルノデアリマス、デ政府ニ於ケレマシテハ市町村制ノ改正ニ於テ、公民ノ資格ヲ定メラレテアル、其公民ノ資格ノ中ノ此六條ト參照スベキ條項ニ於キマシテハ、矢張此納稅資格ノ點ガゴザイマス、市町村公民ノ資格ヲ受クル上ニ付テ、其點ハ直接町村稅ヲ納メル者ヲ以テ資格アル者ノ一ツノ要件トシテアルノデアリマス、此點ニ付テ、既ニ其資格アルモノト致シマシタナラバ、此市町村稅ハ殆ド全國ヲ通ジマシテ、直接市町村稅ニ付キマシテハ勿論、府縣稅ニ付テノ附加稅、國稅ニ付テノ附加稅等ヲ根據ニシテ、殆ド之ニ依ッテ市町村ノ費用ト云フモノハ多ク編ミ出サレルヤウナ事ニナツテ居リマスルカラ、政府ガ市町村制ヲアレ迄モ改

正サレタト云フ御精神デアラナラバ、此府縣會議員ノ選舉權、被選舉權ニ對シテモ、アレニ準據スル位ノ御考ガアツテ、初メ目下ニ處スル府縣制ノ改正ノ要領ガ徹底サレルモノト思フノデアリマスルガ、只今迄ノ御答辯ニ依リマスルト云フト、唯從來ノ此府縣制ノ改正ノ行掛リニ依ッテ、僅ニ此直接國稅ノ年額三圓ト云フモノヲ之ヲ創除シテ、サウシテ直接國稅ナラバ幾ラデモ納メル者ヲ以テ其權利ヲ附與スルト云フダケノ事ニサレタヤウニ思ヒマスガ、是ハ甚ダ徹底シナイ事ト思フノデ、改正ノ趣旨ガ徹底シナイ事ト思フノデアリマスルガ、此點ニ付キマシテハ、議論ニナリマスルカラ、質問ハ打切りマス、次ニ第二十四條「郡長ハ各投票所ヨリ參會シタル投票會人ノ中ヨリ抽籤ヲ以テ選舉立會人二名乃至六名ヲ定ム」ト云フノハ、創除サレマシテ、郡市長ハ選舉人中ヨリ選舉立會人二名乃至六名ヲ選任スヘシト改正ニナツタノデアリマスルガ、是ハ最モ良イ從來ノ弊害ヲ除去サレタ所ノ改正ト思フノデアリマス、デ政府當局ノ此點ニ付テノ意向ハ如何デアアルカ、承知致シマセウガ、私ト致シマシテハ、之ニ付テハ從來抽籤ヲ以テ選舉立會人二名乃至六名ヲ選定スル爲メ、黨爭ノ激シキニ於テハ、一方ノ黨派ニ偏局シテ立會人ガ定メラレルコトモ、抽籤デアリマスカラ往々ニシテアル結果トシテ開票ノ時選舉會ヲ開キマス時ニ、投票ノ有效ニ付テ非常ナ論爭ガ起リ、延テ選舉ノ異議其他復雜シタ障礙ヲ生ズルノデアリマス、此點ニ於テ市町村同様に郡ノ關係ヲシテ、同ジ條項ノ下ニ律セラレルコトニナリマス、此修正ニ付テハ洵ニ結構ナ事ト思フノデアリマス、既ニ政府ニ是ダケノ決心ガアルナラバ、現行法ノ中ノ第十九條ニ投票ノ拒否ニ關スル規定ガアリマス之ニ付キマシテハ現行法ニ付テ投票立會人ガ之ヲ議決シ、可否同數ナルトキハ市町村長之ヲ決スベシト云フコトガアリマス、洵ニ文句ニ於キマシテモ面白クナイ文句ト思ヒマス、ソレデ此投票立會人ニ付キマシテモ、若シ色彩濃厚デ偏局的黨派心ヲ持ッテ居ル人ガアルト、往々ニシテ開票ノ時ニ弊害ガ起ルノデアリマスガ、是ハ衆議院議員選舉法見ルト、投票ノ拒否等ニ付テハ投票立會人ノ意見ヲ聽イテ、市町村長ガ之ヲ決スルトナツテ居リマス、此方ガ最モ公平ニ近ク、投票ヲシテ完全ニ行使セシムルコトガ出來ルト思ヒマス、此點ニ付キマシテハ十九條ニ關シテ何等御考ガ無イノデアリマスカ、此點ヲ御尋致シタイト思ヒマス

○塚本政府委員 第十九條ハ只今御述ノ通り、選舉立會人ノ合議ニ依ッテ有効無効ヲ決スルコトニナツテ居リマス、開票者ノ諮問機關デハナクシテ、合議ニ依ッテ決定スルコトニナツテ居ル、是ハ單獨方宜イカ合議制方宜イカト云フ問題ニナラウト思ヒマス、當局ト致シマシテハ勿論之ヲ考ヘテ居

リマス、他ニモ單獨制ノモノガアリマスカラ、其利害ヲ考ヘ
タノデスケレドモ、併シ市制町村制ニ於テハ合議制ニナッ
居ルノデ、矢張是モ合議制ノ方ガ適當デアラウト考ヘタ
デス、併ナガラソレニ依テ只今御述ノ通り、選舉立會人ハ
最モ公平デナクテハナラヌ、一黨一派ニ偏スルガ如キ人デ
ハ公平ナ決定ガ出來マセスカラ、豫メ立會人ヲ選ビ當リ
マシテハ、成ベク黨派ニ偏シナイ人ヲ以テ充テルト云フコ
トニ實際ニ取扱テ致シテ居ル、然ラバ其公平ナル選舉立
會人ガ合議ニ依テ決スルコトガ寧ロ單獨制ニ較ベテ優
テモ劣ラナイ公平ナ決定ガ出來ル立法ト考ヘテ居ルノデア
リマス

○出口委員 尙伺ヒマスガ現行法ノ第二十八條ニ、投票ノ
效力ニ關スル規定ガアリマス、是モ選舉立會人ガ議決スル
コトニナッテ、可否ガ同數ノ時ニハ選舉長ガ之ヲ決スルコト
ニナッテ居ル、既ニ二十四條ニ於テ選舉人ニヨリ選舉立會人
ヲ郡市長ガ選任スルコト云フコトニナリシタラバ、今一
步進メテ衆議院議員選舉法ノ第五十七條ニ投票ノ效力ニ關
スル規定ガアリマス、今同ノ改正案ハ衆議院議員ノ選舉法
ニ大分參酌セラレタヤウデアリマスガ、此投票ノ效力ヲ選
舉立會人ガ決定スルコト云フコトヲ止メテ、投票ノ效力ハ選
舉立會人ノ意見ヲ聽イテ、選舉長ガ之ヲ決スル方ガ第二十
四條ノ改正ノ趣旨ニ副フヤウニ思フノデアリマシテ、一黨
一派ガ此場合ニ往々ニシテ無効ヲ爭ヒマシテ、選舉上
ニ複雜ナル障礙ヲ起シマスノデ、此方ガ一層公平ニ導ク方
法デアリカナルカト思ヒマスノデ、此二十八條ノ投票ノ效力
ニ關シテハ改正ヲスル御考ガ無カッタノデアリマスカ、如何
デアリマスカ、此點ヲ伺ヒタイ

○塚本政府委員 只今ノ御尋ハ前ノ十九條ニ關聯スルモノ
ト御趣意方同ジト思ヒマス、當局ノ此法文ニ對スル考モ矢張
十九條ニ對スル同ジデアリマシテ、畢竟御述ニナリマシタ
如キハ、一ノ御意見デアリ、立法論トシテ必シモ誤テ居ル
トハ考ヘマセスケレドモ、併シ當局ト致シマシテハ、矢張合
議制ノ機關ヲ以テ此效力ノ有無ヲ決定セシメルコトヲ適當
ト考ヘル、尙ホ從來此條文ノ説明ト致シマシテハ、衆議院議
員選舉法ニ於ケルハ異ナリ、成ベク自治的ニヤラセル、即
チ選舉立會人ノ合議ノ意思ニ依テ效力ヲ決定スルコト云フ
説明ニナッテ居ル、政府モ亦極ク適當ナ説明ト思フノデ、當
局ト致シマシテハ改正スル意思ハアリマセヌ

○出口委員 尙ホ一應其點ニ付キマシテ諒解ヲ得ナイ點ガ
アリマスカラ、御伺ヲ致シマスガ、從來當選訴訟ナルモノハ、
多ク此條項ニ依テ生レ出デ、居ルト思フノデアリマス、投
票ノ效力ノ問題ト、投票ノ拒否ノ問題ニ付テ、選舉ノ度毎ニ
此選舉當選訴訟等ノ起ルコトハ、頻繁ナルモノト思ヒマス

ルデ、既ニ二十四條ノ御改正ヲナサルト云フコトニ付テハ、
此弊害ヲ矯正スルト云フ上ニ付テハ、十分ノ御考慮ヲ同ラ
サレタモノト思ヒマス、之ヲ選舉立會人ノ意見ヲ聽イ
テ、選舉長ガ決定スルコト云フコト、比較シテ、立會人ガ議決
スル爲ニ弊害ガ起ルト云フコトヲ御認ニナッテ居ルカドウ
ウデアルカ、是迄ノ當選訴訟ナルモノハ恐ラク此點ニ在ラ
ウト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ十分ノ考慮ヲサレ
マシタカドウデアルカ、御聽キ申シタイ

○塚本政府委員 御尋ノ中ニ第二十四條ノ改正ノ趣旨ヲ御
引用ニナリマシタガ二十四條ノ改正ハ、投票立會人ノ中カラ
選舉立會人ヲ御選ビニナッテ居ル現行法デア、實際不便デア
ル、投票立會人ガ各投票場カラ散會シ終ラナイ中ハ、總テノ
投票立會人ハ待テ居ナケレバナラヌ、全部ノ投票立會人ハ、
散會スル迄ハ郡役所所在地ニ於テ滞在シテ居ラナケレバナ
ラヌ、殊ニ天災ノ爲ハ一部ノ立會人ガ遅レテ參着スルト
云フヤウナ場合ニハ、徒ニ時間ト經費トヲ費シテ居ルト
云フ不便ガアルカラ、寧ロ是ハ投票立會人中カラ選バナク
テモ、一般ノ有權者ノ中カラ選ビ宜イデハナイカ、現在市
ニ於テ左様ニ取扱テ居ルノデアルト云フ趣旨カラ、二十四
條ノ改正ヲ致シマシタ、其投票ノ效力ヲ合議制ニ依ッテ決
スルカ、單獨的ニ決スル第二十八條ノ規定トハ趣旨ニ於テ關
連ガナイノデス、併ナガラソレハ別ト致シマシテ、二十八條
ノ投票ノ效力ヲ選舉立會人ノ合議ニ依テ或ハ選舉長ノ意
見ニ依テ、單ニ選舉立會人ノ諮問ヲ經テ、決セシムルガ適
當デアルカト云フ事ニ付テ、立法論トシテハ意見ハナカラ
ウヤウニ思ヒマス、御述ニナリマシタ御意見ハ一説トシテ
承テ宜イト思ヒマス、併ナガラ合議制ニ依ッテヤルコトガ
不適當デアリナイ、寧ロ公平ニ行ク、市制ニ於テモ、府縣制ニ
於テモ、矢張自治的ノ合議ニ依ッテ、總テノ意思ニ依ッテ最後
ノ決定ヲ與ヘラレルト云フコトガ、一ツノ立法ノ方法デア
ルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○出口委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ、更ニ此點ニ付テ
ハ質問致シマセヌ、唯ダ二十四條ニ付キマシテハ、此投票ノ
到着スルコトニ付テ、往々不便ガアルト云フダケノ趣旨ニ
基キテ、此改正案ガ出來タト云ハレマシタガ、私ガ先刻申述
ベマシタ所ノ意見ハ、私ハ其理由ヲ理事者ニ授ケタモノト
致シマシテ、此質問ハ是ダケニ致シテ置キマス、ソレカラ其
次ニ於キマシテ、六十六條ノ第五項ノ中ニ、參事會員ノ選舉
ニ付テハ毎年之ヲ選舉スルト云フコトニ、現行法ガナッテ居
リマスルガ、此點ニ付キマシテハ、前同モ或議員ヨリ質問ガ
アツタコト、思ッテ居リマスルガ、唯ダ質問ノ要領ハ二年ノ
方ガ宜クハナイカト云フノデ、煩索ト云フヤナ風ノ事ダケ
デアツテ、答辯モ洵ニ概括的ノ答辯デアリマシタ爲ニ、尙
ホ一應御聽ヲ致シタイト思フ、四年ノ府縣制ノ制度ガ急ニ

府縣ニ於テノ此參事會員ノ任期ノ制度ガ、急ニ毎年之
ヲ選ブト云フヤウナ風ノ急激ナル所ノ大改正ガアリマシタ
ノデ、之ニ付キマシテハ、現在ノ實情ヲ各府縣ニ付テ申上
マスレバ、隨分不便ヲ感ジ、不利ヲ感ゼラレテ居ルノデア
ルガ、實際ノ狀態ニ於キマシテハソレノ黨派的競争ノアル
ヤウナ地方ハ尙更ノ事デ、參事會員ノ人員ヲソレノ配
當ガ出來テ居ル結果トシテ、之ヲ又改正スルト云フコトニ
ナルト云フト、其内情ニ於テ隨分困ルコトガ出來ヤウカト
云フヤウナ事ガ、事實ニアルガ如クニ思ハレル爲ニ、實際ハ
毎年此改選ヲスルト云フコトハ、非常ニ宜クナイコトノヤ
ウニ思ッテ居ッテモ、此條文ヲ改正スル迄ノ勇氣ガ無イト云フ
風ノ狀態デアラウト思フノデアリマス、デ特別ノ府縣デア
レバ何カ縣會ガ解散サレタト云フ以上ハ、大抵ノ府縣ガ來年ガ
府縣會議員ノ改選時期ト思フノデアリマス、シテ見レバ此
不便不利ヲ只今ハ忍ビデモ、之ヲ全然取除イデシマフノハ、
今丁度之ヲ毎年ト云フノデ、或ハ二年ニスルト云フヤウナ
事ニ改メテ、改選ニ先ダッテ改正スル必要ガアラウト思フ
デアリマス、デ毎年ガ何ガ故ニ宜シクハナイカト申シマスル
ト云フト、實際府縣制ノ此狀況カラ申シマスレバ、縣會議
員ガ改選ヲサレテ、直ニ臨時縣會ヲ開カレテ、名譽職參事會
員ノ選舉ヲ行ハレ、サウシテ其等ノ參事會員ハ、通常縣會ニ提
案サレル所ノ豫算其他ノ事項ニ付キマシテ、審査ヲ遂ゲ
、アル所ノ件ハ、毎年行ハレル選舉トシテ、毎年臨時議會ヲ
開キマシテ、一年々々ニ其參事會員ガ通常縣會ノ議案ヲ審
査シテ、サウシテ完全ニ一年ダケノ仕事ハシテ行ケルノデ
アリマスガ、通常縣會ニ於ケル所ノ名譽職參事會員ノ選舉
ニ付キマシテノ終末ノ四年目ニ付キマシテハ、往々ニシテ
次ノ名譽職參事會員ガ、選バレルマデハ在任スル者デアリ
マスルガ、其等參事會員ハ改選期ニ臨ンデ、未ダ縣會議員ニ
ナッテ居ナイ場合モ多イノデアリマス、事實ニ於テ理由ハ取
除ケルト致シマシテ、往々ニ此審查ノ事ガ杜撰ニナリマス
ルト云フ事ハ、爭フベカラザル所ノ狀況デアリマス、デ年々
參事會員ヲ選舉スル結果ト致シマシテハ、色々ノ支障ガ出
來テ、競争ハ激烈ニナリ、且又ソレガ爲ニ弊害ガ生ジ、適當
ナル所ノ人材ヲ必シモ選舉シ得ルコトガ出來ナイト云フ風
コトニナリマシテ、此場合ニハ縣制ノ運用ノ上カラ言ッテ非
常ナ支障ヲ生ズルノデアリマスノデ、參事會員トシテ自己
ノ抱負或ハ意見等ニ付テ、之ヲ實際ニ實現セシメ得テ、サウ
シテ自己ノ責任アル立場ニ立ッテ更ニ意見ヲ提出スルト云
フコトハ此二年目ニアルト思ヒマスノデ、一年間ノ參事會
員ノ期間ナルガ故ニ、往々ニシテ此職務ガ疎カニナルヤウ
ナコトガ有勝デアルノデアリマス、デ政府當局ノ意嚮カ

ラ行キマス。ト云フ。此點ニ付キマシテハ、漸進主義デナク、急轉直下ニハ改正デアツタノデアリマスガ、是ハ二年ニスルガ最モ適當ト思フノデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ、特別ノ考慮ヲ費サレタモノデアリマス。カドウデアリマスルカ御同致シタイト思ヒマス。

○塚本委員 御尋ノ問題モ又常ニ當局ニ於テ注意シテ居ル問題デアリマス。四年ノ任期デアツタモノヲ、一年ニ短縮致シタノハ、其當時十分ノ理由ガアツタノデアリマス。私ノ記憶シテ居ル所ヲ申上ゲマスレバ、四年ノ制度ノ下ニ於キマシテ、隨分此府縣各職事委員會ハ四年ノ任期ヲ全ウスルト云フ者ガ少クテ、所謂私約交代ヲ以テ、一年若クハ二年未滿ニシテ更替シテ行クト云フ事實多ク行ハレタノデアリマス。此點ハ深く申上ゲスデモ御承知ノ事ト存ジマス。斯カル私約交代ニ依テ更迭シテ行ク事實ガアリ、又隨分競争ノ弊モ免レマセズデシタノデ、寧ロ之ハ法制ノ上ニ於テ一年ニ短縮シタ方ガ宜シト考ヘテ、ソコ改正ニナリマシタノデアリマスガ、ソレガ大正三年デアリマシタ、サウシテ大正四年ノ選舉カラ其改正ノ規定ガ行ハレタ、爾來當局ニ於キマシテモ、此改正ノ利害其得失ノ餘程注意致シテ居ルノデアリマス。デ其注意ノ結果、實際ニ於テ知リ得タ所ニ依リマシテ考ヘテ見マス。ト云フ。必シモ此一年ガ完全無缺ノ制度トハ考ヘラレナイ、或ハ御述ニナリマシタ如キ二年制ガ一利アリト思ヒマス。併ナガラ又能ク考ヘマス。ト云フ。或ハ元ノ四年ト云フノモ考ヘラレ、二年デナクテハナラナイ、二年ガ一番宜イト云フコトニモ、又當局シテハ決定スルニハ到ラナイ、何ニシテモ大正四年ニ實施致シマシテ、僅ニ七年餘リヲ經テ居ルニ過ギマセスカラ、モウ少シ實際ヲ見タ上デ、果シテ二年ニ延スガ宜シイカ、或ハ又四年ニ戻スガ宜クナイカト云フヤウナ決定ノ意見ヲ立テタイト思フテ居リマシテ、今ハ專ラ其利害得失ニ付テ實際ニ於テ注意致シテ居ル最中デアリマス。一年ノ現行制度モ決シテ今ニ於テ不當デアルトハ考ヘマセズ、矢張當時改正シマシタ趣意、今日ニ於テモ相當理由ガアル、此儘デ行ッテ宜シト考ヘテ居ルノデアリマス。併シ御説ノ如キハ兎ニ角考慮スベキ問題デアルト云フコトハ、私共モ考ヘテ居ル次第デアリマス。

○出口委員 昨今ハ一點質問ヲ致シタイト思フノデアリマス。此點ハ、此ハ現行ノ府縣制ノ第四百四條ニ關スル件デアリマシテ、市部會、郡部會、市部參事會、郡部參事會ヲ置イテ經濟ヲ異ニシタル事項ニ關シテ、勅令ノ命ズル所ニ依ッテ府縣各相當ノ事ヲ致シテ居ル。ト云フコトニ付キマシテモ、又其府縣制ノ四百四條ニ關シテノ附帶勅令及內務省令等ニ付キマシテ御尋シタイ、折角府縣制ヲ改正サレルトコトデアリマスルカラ、此際其制度ノ事ニ付テ御尋シタイト云フ考ヘ

デアリマス。ルガ、是ハ大臣ガ御出席ニナツタ時ニ御尋シタイト思ヒマス。ノデ、私ノ質問ハ是デ打切りマス。

○板野委員 昨今ハ別ニ黨トシテ府縣制ノミナラズ、市制及町村制ニ付テ改正法律案ヲ出シテ居リマス。ガ——根本ニ於テ意見ノ異ナルモノガアツテ、別ニ改正案ヲ出シテ居リマス。カラ、此意見ノ異ナル點ニ付テハ、御尋致シマセズ、別ニ其點ハ提案ノ理由ヲ申上ゲル時ニ説明致ス積リデアリマス。カラ、意見ノ異ナル點ニ付テ此處デ自分ノ意見ヲ述べルコトハ致シマセズ、唯一ツ私共今迄ノ質問應答ヲ傾聴シテ居ラ、譯デアリマスガ、如何ニモ腑ニ落チナイ點ガアリマス。カラ、一點御尋致シタイ、理窟ヲ言フノデハ、勿論ナイ、討論ヲスルノデハ勿論アリマセズ、唯私ガ御尋フスル理由ヲ明ニスル爲ニ一應承テ置キマス。ガ、私共ハ衆議院議員選舉ニシテ、府縣會議員ノ選舉ニシテ、市若クハ町村會議員ノ選舉ニ於テモ、元來納稅主義ニハ反對デアリマス。ルガ、其事モ此處デハ彼此申サナイガ、昨年改正ニナツタ市町村制ニ依ルト、矢張納稅主義ヲ採ッテ政府ハ提案サレ、市ノ方デ申セバ、市會議員選舉資格ハ市ノ直接市稅ヲ納メナケレバナラヌト云フコトニナツテ居ル、衆議院議員選舉ニ於テモ、先日來討論サレタ通り納稅主義ヲ採ッテ居ル、ソレデ今度ノ府縣制ニ付テ之モ同ジ納稅主義ヲ採ッテ居ル、市町村ニ於テハ市町村稅ニ付テノ納稅負擔ヲ要スルコトモ、納稅主義ヲ採ル以上ハ肯定サレ、衆議院議員ノ選舉ニ付テ國稅ノ負擔ヲ要スルコトモ、是亦納稅主義カラ言ヘバ理窟ハ立ツガ、府縣議員選舉ニ於テ國稅主義ヲ採ッテ、サウシテ府縣稅ヲ納メテ國稅ヲ納メナイ以上ハ、選舉權ヲ與ヘナイト云フ事ノ提案ニナツテ居ル、納稅主義ヲ採ルナラバ——納稅主義ニ反對ガアレバソレハ別デアリマス。ルガ、納稅主義ヲ以テ立ツ以上、府縣會議員ノ選舉ノ時ニハ、國稅ヲ納メナクテモ、府縣稅ヲ納メル者ニハ選舉權ヲ與ヘルト云フコトニシナケレバ、理窟ハ通ラナイ。私ハ此處デ討論ヲスルノデアリマセズ、御尋スル趣旨ヲ明ニスル爲ニ、是デケノコトヲ申シマ

スガ、何故サウ云フコトニナルカ、納稅主義ヲ採ルナラバ府縣稅ヲ納メル者ハ宜シク府縣會議員ノ選舉資格ヲ與ヘルト云フコトハ、理論上當然デハナイカ、殊ニ實際ヲ見ルト、私共大阪府ニ居リマス。ガ、大阪ナドモ能ク塚本サンハ御承知デアリマセウガ、大阪府デケニ限ラズ、府縣ニハ府稅——營業稅デアルトカ、或ハ家屋稅デアルトカ、極テ多額ノ負擔ヲスルノデアリマス。サウシテ是等府縣限リノ稅ヲ納メテモ、國稅ヲ納メナイ者ガアル、是等ノ者ハ府縣ノ行政、府縣ノ財政ニハ直接大ナル利害關係ヲ持テ居ルノデアリマス。府縣稅ハ納メテ居ル、其者ニ選舉權ヲ與ヘナイト云フコトニナルト、是ハ極テ亂暴ナモノデアリマセズカ、納稅主義ヲ採

ル以上ハ、理窟ダカラ答ヘヌト云フナラバソレ迄デアリマス。ガ、何故斯様ナル杜撰ナモノヲ御提案ニナツタノデアリマス。カ、私ハ先刻カラ他ノ委員カラノ御質問、政府委員ノ御答辯ヲ傾聴シテ居リマシタ。ガ、ドウモ腑ニ落チナイ、先刻佐久間君デアツタカノ御質問ニ對シテ、松田政府委員カラ府縣稅ニ依ルコトニナレバ、府縣稅制度ヲ採レバ現在ノ三倍ニナル、是デハ餘リ激増デアル、ソレデアルカラ暫ク國稅制度ニシテ、之ニ依レバ先ツ現在ノ二倍ニナル、ソレデアルカラ國稅標準ニシタノダ、斯ウ云フ意味ノ御答辯ヲ承ツタ、是デハ理窟ヲ成サヌデハナイカ、府縣稅制度ニ依レバ現在ノ三倍ニナル、是デハ多過ギルカラ國稅標準ニシタ、之ニ依レバ二倍デアルカラ、先ツ是レ位ノ程度ノ増加ニシテ置カウト云フノデ、唯增加ヲ按排シタト云フダケガ理由デアル、斯ウナツテ居ル、是デハドウモ此提案ノ理由トシテハ極テ薄弱デアリタ。私ハ思フ、ソレデアルカラ、是ハ一旦御提案ニハナリマシタ。ガ、如何ニモ杜撰デアルカラ、云フコトハ御認ニナリスカ、ドウカトハ餘リ多過ギル、暫ク二倍ニスル爲ニ斯ウ云フヤウナ杜撰ナ方針ヲ採ツタト云フ理由ハ、ソレデ宜シイガ、更ニ他ニ眞ニ吾々ヲ首肯セシムル理由ガアツタナラバ、願クハ御説明ヲ願ヒタイ、勿論是レ以外ニナカッタナラバ仕方ガナイガ、アレバ有リダケノ理由ヲサラケ出シテ貰ヒタ

イ

○塚本政府委員 府縣會議員選舉資格ヲ、府縣稅ノ納稅ニ望クト云フ一ツノ御意見トシテハ、敬意ヲ拂ヒマス。ソレハ立法上ノ一説トシテ承テ私ハ相當價值ガアルト思ヒマス。ソレハソレトシテ、其説ニ一ツノ立法上ノ意見タルノ理由アリトシテ、ソレデナケレバナラヌ、若シ納稅主義ヲ採ルナラバ、府縣會議員選舉資格ハ府縣稅納稅者デナケレバナラヌト云フ結論ニ至ッテハ、ドウシテモ同意スルコトハ出來ナイ、納稅主義デアルガ故ニ、府縣會議員選舉資格ハ府縣稅ヲ納メル者デナケレバナラヌト云フコトハ、理論上、必シモ一貫シタルモノトハ思ヘナイ、サウ云フ立法モ差支ナイデアリマセウ、併ナガラ此提案ニ於テ國稅ヲ要件トシテ居リマス。ル所以ハ、御承知ノ通り市町村制ニ於テモ、昨年改正スルマデハ國稅ヲ納ムルト云フ要件ヲ公民權ノ資格トシテアツタ、之モ一ノ立法上ノ理由ガアル、其一ツノ立法上ノ意見ヲ採ッテ、ソレヲ吾々ハ行ッテ來テ居ラ、ソレト同ジク縣會議員ノ選舉資格モ國稅ニ標準ヲ求メテ、之ヲ納付スルコトヲ以テ資格トスル。ト云フコトモ、立派ナ立法上ノ理由ノアルコトデアル、唯選舉資格ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ衆議院ノ場合ニ於テモ、或ハ府縣會ノ場合ニ於テモ、市町村會ノ場合ニ於テモ、如何ナル人々ニ之ヲ資格ヲ與フルガ適當デア

ルカト云フ問題アリマシテ、必シモ納税トク付イタ問題
デハナイ、併ナガラ納税ニ標準ヲ求ムルト云フコトモ一ノ
方法デアル、而シテ納税ノ種類ヲ國稅ニ求メ府縣稅ニ求ム
ルコトモ、是亦說ノ分ル、コトデアリマシテ、必シモ其一ツ
デナケレバドウシテモ論理ニ悖ルト言フコトハ出來ナイ
ソレ故ニ府縣會議員選舉資格ヲ與フル際ニ於テモ、矢張國
稅納税資格ヲ以テ選舉資格トスルト云フコトガ、立法上十
分ニ成立ツ所ノ一ノ說デアル、唯斯クテハ不適當デアル、不
都合デアルト云フコトガアレバ、別デアリマスガ、府縣會議
員ノ選舉デアリガ故ニ、府縣稅ノ納付ヲ要件トシナケレバ
ナラスト云フ理由ハナイ、尙ホ私ガ今申上ダマシタ言葉ノ
内容ヲ詳シク申上ダルコトモ、出來マセウケレドモ、兎ニ角
論理ハ別ニ立ツノデアリマシテ、結局スル所意見ノ相違トナ
ル、立法ニ於テ從來ノ國稅三圓ト云フモノヲ除イテ、單ニ一
厘デモ一錢デモ之ヲ納ムルコトガアリサヘスレバ、資格ヲ
與ヘルト云フノハ、矢張從來ノ立法ノ趣旨ヲ襲ウテ來テ居
ル、ソレガ適當デナイト云フ一ツノ反對論モアリマセウ、併
ナガラ三圓ヲ撤廢シテ、サウシテ單ニ之ヲ納ムルコトダケ
ニ依テ資格ヲ與ヘルト云フコトハ、從來ノ立法ノ趣旨ヲ襲
ウタノデアラ、唯其程度ヲ低下シタノデアアル、ソレガ今日
ノ時勢ニ適當デアルト信ズルノデアリマス、其低下シタ程
度デハ尙ホ不満足デアアル、或ハ普通選舉マデ行カケレバ
本當デナイト云フナラバ、ソレハ意見ノ相違デ、反對論トシ
テハ承リマスケレドモ、ソレ故ニ此案ガ杜撰デアアル、或ハ間
違ッテ居ルト云フヤウナモノデハナイ、大ニ此方ノ提案ニモ
道理ガアルコト、御承知願ヒタイ

○板野委員 此府縣稅ヲ納メルコトガ極メテ多額デアッテ、
其收入ニ對シテ所得稅ガ掛カレバ、其點デ國稅納付者ニナ
ルカラ、隨テ選舉資格ヲ生ズル譯ニナリマスガ、其處マデ至
ラスデ、府縣限リノ稅ヲ納メテ居ッテ、サウシテ一面國稅ハ
納メナイ、所得稅ハ納メテ居ナイト云フ者ニ、是デハ選舉權
ヲ與ヘナイコトニナル、又繰返サウデスガ、大阪ナドデハ
アレダケノ仕事ヲシテ居リマスカラ、府縣限リノ稅ガ多イ、
本稅ヨリ附加稅ノ方ガ多イト云フ有様ニナッテ居ル、ソレデ
アルカラ、市外ニ住フト云フヤウナ者モ出テ來ル譯デ、寧ロ
本稅ノ所得稅トカ、營業稅ト云フヨリモ、府縣限リ、若クハ
市限リノ地方稅ト云フモノ、負擔ガ多イ、ソレダカラ是等
ノ者ニ向ッテ國稅ヲ納メル者ニハ選舉權ヲ與ヘルガ、地方限
リノ稅ヲ納メル者ニハ選舉權ヲ與ヘナイト云フコトデハ、
如何ニモ結果ガ甚ダ不公平ニナルヤウニ思フノデスガ、是
ハ議論ニナルカモ知レマセウケレドモ、ドウモ地方稅ヲ納
メテ而シテ國稅ヲ納メナイ者ニ對シテハ、此制度ヲ以テシ
テハ、極デ不公平ナ結果ニ陥ルト云フコトダケハ、御認メニ

ナリマセウカ

○塚本府委員 御尋ノコトヲ考ヘマスルニ、斯ウ云フ事
ヲ仰シヤルノデアラウト思フ、府縣稅ハ御承知ノ通り國稅
ニ對スル附加稅ト、ソレカラ府縣稅ノ營業稅ト、戶數割、其
他特別稅ガ府縣稅ニ在ル、國稅ニ對スル附加稅トシテ府縣
稅ヲ納メル者ハ、此案ニ依ッテモ國稅納付者トシテ有資格者
デ、其以外ノ單ニ府縣ニ於テ設ケラレタ稅、即チ府縣ノ獨立
稅、營業稅、戶數割、縣ニ依リマシテハマダ外ニアリマスケ
レドモ、大體ヲ通ジテ申シマスレバ、營業稅ト戶數割及特別
稅、是等ノ府縣稅ヲ納メナガラ、國稅ヲ納メナイ理由デ以テ
府縣會議員ノ選舉資格者ガナイノハ不公平デナイカ、斯ウ
云フ御尋ト承リマス、是ハ一應理由アルカノ如ク見ユル、ソ
レハ國稅ヲ納メタル者ハ有資格者デアアル、國稅ヲ納メス
ケレドモ府縣稅トシテハ、澤山納メテ居ルノニ拘ラズ、府縣會
議員ノ選舉權ガナイト云フノハ如何ニモ不公平ノヤウニ見
ユル、併ナガラ是ニ理論ノ立方、說ノ用半方デアッテ、聊カ府
縣稅ヲ納ムルトカ、國稅ヲ納ムルトカ云フ納稅ニ對スル報
酬デアアルカノ如クニ此權利ヲ解スルガ故ニ、斯ノ如キ誤解
ガ起ル、決シテ選舉權ト云フモノハ、納稅ニ對スル報酬デモ
何デモナイ、府縣會議員組織シ、或ハ市町村會ヲ組織スル所ノ
議員ノ選舉資格ハ、一種ノ參政權デアアル、此參政權ヲドレダ
ケノ人ニ、ドウ云フ程度ノ人ニ與フルガ適當デアアルカト云
フ問題デアアル、ソレ故ニ府縣會議員ノ選舉ニ付テハ、國稅ヲ
一文デモ納メテ居ル者ガ適當デアアル、其以外ノ者ニ與フル
ノハ、マダ其時期デナイト云フ見方ニ依ッテ、國稅ノ納稅者
ヲ以テ有資格者トシタノデアッテ、決シテ此納稅ニ對スル報
酬デアアルト云フヤウナ理由デハナイ、斯ノ如ク見ユルノデア
リスマカラ、私共ヲ以テ見マスト云フト、更ニ其間ニ不公平
ナドノ感ハ抱カナイ、全ク立法上ノ根據ヲ異ニ致シテ居ル、
ソレ故ニ反對論ノ如キモ少シク考ヘテ戴ケバ、說ヲ異ニス
ル點ハアリマセウ、併ナガラ之ヲ以テ不公平ナリト云フ理
論上ノ說トシテハ、私共感服致サナイ

○坪田委員 一寸御話ヲ致シマスガ、是デ政府案ニ對シ
テハ殆ド質問ハ盡キテ居ルダラウト思フ、唯タ出口君ハ大
臣ガ出席ニナツタナラバ、改正案ニハアリマセウガ、百四十
條ニ付テ質問シタイト云フノガ殘ッテ居リマス

○板野委員 私モマダ百四十條及第百十四條ニ關シテ、例
ノ市部會、郡部會、其他ニ付テ一二點伺ヒタイコトガアル、
私ハ必シモ大臣デナケレバナラスト云フ譯デハアリマセウ
○坪田委員 高木君ハ委員外デアアルガ、質問ヲシタイト
云フコトデアリマスカラ……

○樋口委員 高木君モ折角御熱心ニオイデ下サイマシテ、
御質問モゴザイマセウガ、御承知ノ通り本會ガ開ケテ居ル

ノデゴザイマスカラ、本日ハ是デ散會シテ戴キタイと思ヒ
マス

〔贊成〕贊成ト呼フ者アリ

○高木正年君 此次ノ開會ノ初ニ御許ヲ願ヒタイ

○坪田委員 長 ソレデハドウデゴザイマセウカ、明日本會
ハアリマスケレドモ、明日モ引續イテ午前十時カラ開キタ
イト思ヒマスガ……

〔明後日ノ十時カラ〕ト呼フ者アリ

○坪田委員 長 ソレデヤサウシマセウ、明後日午前十時カ
ラ開コトニ致シマス

午後三時三十二分散會

大正十一年三月六日印刷

大正十一年三月七日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局